

# 豊かな海を守る森林づくり

洋野町立向田小学校5,6年

## 1. はじめに

- 本校は、久慈平岳のふもとにある学校。
- ・校舎の北側には、森林があり、南側には、水田が広がっている。
  - ・地域の名人に米作りや豆腐づくりを教えてもらっている。
  - ・きれいな水が流れ、たぬきやしかなども現れる。



## 2. 学習のねらい

- 1 久慈平岳の源流を探索し、実際の様子を知る。
- 2 源流付近の川岸の土を採取し、浄化の実験を行う。
- 3 林野庁の方のお話を聞き、森林の役割を知る。
- 4 森・川・海のつながりを知る。



### (1) 久慈平岳の源流探索

久慈平岳からは、種市方面に流れる川と大雨の方面には4本の川があり、学校付近の川を探索した。

土や枝などがたまっている様子



取り除いて整備すると…



土や枝などを取り除いてきれいな様子



冷たくて気持ちいい。  
川岸の根の周りからも水が染み出ている。



分かったこと

- ・源流の周辺は、腐葉土が何層にも重なり、フカフカしていた。
- ・川の水は、岩と岩の間や根の下からしみ出していた。
- ・大雨になっても水かさは増すが、水は濁らないことを知った。

## (2) 川岸の土を使って浄化の実験

大雨になっても、川の水は濁らないのか。川岸の土を採取し、実験する。

### 実験方法

- ①川岸の土を積もっている順に気を付けて採取する。
- ②ペットボトルに順番通りに入れる。
- ③水を流し込む。
- ④観察する。



川岸の深さ  
白テープまで

中間…枯葉が小さくなっている。  
土と混じっている。

表面…枯葉が多い

30~40cm下…  
フワフワした土。

勢いよく入れ過ぎて  
失敗!



タツツ、タツツと水滴  
になって落ちてきた。

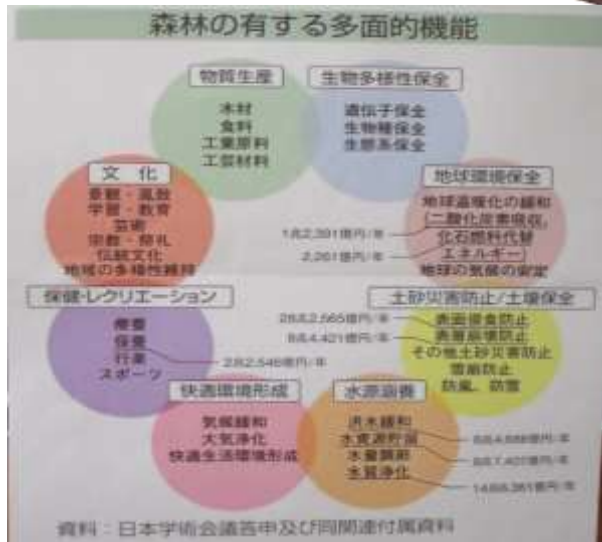
### 分かったこと

- 水をただ入れたら、ペットボトルの周りから水が出ていて、土の中を通してしみ出していなかったため、土色の水がたまった。
- 土の中を通るように水を差すと、少しきれいな水がしみ出てきた。
- 採取した土は18cmくらいだが、実際には40cm以上あるので、もっときれいな水がしみ出ていると考えられる。



### (3) 森林の役割を知る

- 豊かな森林を育てるための6つの仕事
- 上空からドローンを使って、点検



木がないと、しん食され、運ばんされる土の量が多くなる。

### 4. まとめ

- 森林は定期的に伐採され、山に日の光が入り、腐葉土がしっかり作られるようにしている。
- 久慈平岳の森は、洋野町と岩手県が協力して整備し、豊かな森を守っている。キタムラサキウニや鮭などがとれる資源豊富な海に一役かっている。
- 豊かな森林が豊かな海を作っている。森・川・海のつながりを大切に考えた自然環境の保全に努めたい。